

51	スキー	22	懐月夜
50	ずいずいずいづらばし	23	思い出のアルバム
49	しゃばん玉	24	おもちゃのチャチャチャ
48	時代	25	かあさんの歌
47	四季の歌	26	風
46	叱られて	27	肩たたき
45	幸せなら手をたたこう	28	かもめの水兵さん
44	里の秋	29	からたちの花
43	サツちゃん	30	川の流れるように
42	さくらさくら	31	汽車
41	さくら貝の歌	32	汽車ポッポ
40	こんにはは赤ちゃん	33	今日の日はさようなら
39	この道	34	花が鳴る
38	秋桜	35	こいのぼり
37	荒城の月	36	高校三年生
36	見上げてごらん夜の星を	37	虫のこえ
35	望の光	38	みかんの花咲く丘
34	故郷	39	むすんでひらいて
33	冬の星座	40	村祭
32	冬景色	41	めだかの学校
31	ふじの山	42	もみじ
30	春の小川	43	椰子の実
29	春が来た	44	夕日
28	浜辺の歌	45	夕日
27	浜千鳥	46	雪
26	花の街	47	揺籃のうた
25	花	48	旅愁
24	(武島羽衣作詞、滝廉太郎作曲)	49	リンゴの唄
23	七つの子	50	われは海の子
22	花(暮納言吉作詞作曲)	51	

# 「親子で歌いごころ」日本の歌百選」選考結果



文化庁・社団法人日本PTA全国協議会は長い間歌いつがれてきた歌を媒体として、家族が触れ合う機会を増やすとともに、貴重な歌の文化

21	おはなしゆびさん	72	七つの子
20	お正月	71	夏は来ぬ
19	おあさん	70	夏の思い出
18	大きな古時計	69	涙そうそう
17	大きな栗の木の下で	68	ないしょ話
16	おっま	67	とんぼのめがね
15	江の子守歌	66	どんぐりころころ
14	うれしいひなまつり	65	ドレミの歌
13	海	64	どこかで春が
12	上を向いて歩こう	63	通りゃんせ
11	犬のおまわりさん	62	手のひらを太陽に
10	いつでも歌を	61	翼をください
9	いい日旅立ち	60	月の沙灘
8	あめふりくまのこ	59	チューリップ
7	雨降りお月さん	58	茶摘み
6	あめふり	57	ちいさい秋みつけた
5	あの町この町	56	たきび
4	朝はどから	55	早春歌
3	赤とんぼ	54	ぞうさん
2	赤い靴	53	世界に一つだけの花
1	ゆげば舞し	52	背くらべ

を後世へ継承し、文化の力で世代間をつなぐことを目的として、「親子で歌いごころ」日本の歌百選」を実施しました(募集期間・平成一八年九月五日～一月一七日)。

さまざまな年代の方から六六七一通もの応募をいただき、昨年一二月一五日の選考委員会による選考の結果、一〇一曲の歌およびその歌にまつわる優秀エピソードが決定しました。

等古い歌に限らず、最近の歌まで多岐にわたって選ばれ、その結果は一月一四日(日)の「親子で歌いごころ」日本の歌百選」コンサートで発表されました。

歌百選については、本企画の趣旨に沿ったものであれば、童謡・唱歌

◆選考委員  
 伊藤京子/(社)日本演奏連盟理事長  
 梅田昭博/  
 (社)日本PTA連合会全国協議会会長  
 扇谷 勉/NHK解説委員  
 近藤信司/文化庁長官  
 たかたかし/(社)日本作詩家協会理事長  
 坪能由紀子/日本音楽教育学会会長  
 坂東文昭/  
 東京都板橋区立常盤台小学校長  
 平尾昌晃/作曲家・歌手  
 宗像昭男/東京都青梅市立新町中学校長  
 安田祥子/声楽家  
 由紀さおり/歌手  
 湯山 昭/(社)日本童謡協会会長

◆選考委員会顧問  
 河合隼雄/文化庁長官(休職中)

(五十音順、敬称略、  
 掲書は平成18年12月15日当時)